

公 告

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 234 条第 1 項及び東村財務規則（令和 7 年規則第 8 号）第 103 条の規定により、一般競争入札（以下「入札」という。）を次のとおり実施する。

令和 8 年 6 月 30 日

東村長 當山 全伸



1 工事概要

- (1) 工事名 トバヤ橋補修工事
- (2) 工事場所 東村字宮城地内
- (3) 工種 橋梁保全工事
- (4) 工事内容 別添仕様書及び図面のとおり
- (5) 工 期 契約締結日の翌日から令和 8 年 11 月 30 日
- (6) その他適用のある法令、制度等

ア 最低制限価格制度

本入札案件には、東村財務規則第 105 条に基づき予定価格の 10 分の 7.5 から 10 分の 9.2 までの範囲内にて最低制限価格が設定されているため、その申込みにかかる価格が最低制限価格に満たない者は落札者となることができない。

2 入札参加資格

次に掲げる条件をすべて満たしている有資格業者であること。

- (1) 地方自治法施行令第 167 条の 4 の規定に該当しない者であること。
- (2) 沖縄県土木建築部において令和 7・8 年度入札参加資格者名簿に登録されている業者で土木工事業に格付けされている業者（等級格付 C 以上）であること。
- (3) 建設業法第 27 条の 23 に規定する経営事項審査を受けた者であって、経営事項審査結果通知書が有効期限内にあること。
- (4) 会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づく再生手続開始の申立てがなされている者でないこと。
- (5) 入札参加資格確認申請期限日から該当工事の開札日までの間において、本村の指名停止措置を受けていないこと。
- (6) その他の入札参加者との間に資本関係、人的関係がないこと。
- (7) 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、東村発注工事等から排除要請があり、当該状況が継続している者でないこと。
- (8) 次の要件を満たす主任技術者又は管理技術者を専任で配置することができること。

次のイ又はロ、ハに掲げる者

- イ. 技術者検定のうち検定科目を一級若しくは二級の土木施工管理技師又は一級若しくは二級の建設機械施工管理技士に合格した者

ロ。技術士法(昭和32年法律第124号)による本試験のうち技術部門を建設部門、農業部門(選択科目を「農業土木」とするものに限る。)、森林部門(選択科目を「森林土木」とするものに限る。)とするものに合格した者

ハ。RCCM(技術士部門と同様の建設部門に限る)

(9) 沖縄本島内に本社(本店)又は支店(営業所等)を有すること。

3 入札手続等

(1) 担当課(資料等の提出先)

〒905-1292 沖縄県国頭郡東村字平良 804 番地
東村建設環境課 電話番号 0980-43-2205

(2) 入札説明書の公告期間

令和8年6月30日(火)から7月6日(月)まで

(3) 競争入札参加確認申請書及び資料の提出期間、場所及び方法

令和8年6月30日(火)から7月6日(月)まで。土曜日及び日曜日及び祝日を除く毎日、午前9時から午後5時までに担当課へ持参すること。

(4) 入札及び開札の日時及び場所並びに入札書の提出方法

令和8年7月15日(水)午前10時30分開始
東村役場 小会議室において行う。

4 その他

(1) 手続きにおいて使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 本工事において、予定価格(設計額)は週休2日補正を適用していない。ただし、落札者が週休2日補正工事の適用を希望する場合、発注者は対応するものとする。

(3) 入札保証金及び契約保証金

① 入札保証金 免除。ただし、落札者が契約を結ばない場合は、損害賠償金として、入札金額に消費税及び地方消費税を加えた額の100分の5を村に納付しなければならない。

② 契約保証金 納付。契約金額の100分の10以上の契約保証金又はこれに代わる担保を納付又は提供すること。

(3) 入札の無効 本公告に示した入札参加資格のない者のした入札、申請書又は資料に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

(4) 落札者の決定の方法

① 有効な入札書を提出した者で、予定価格と最低制限価格の範囲内で有効な最低価格もつての入札を行った者を落札者とする。

② 落札となるべき同価格の入札をしたものが2人以上あるときは、直ちに当該入札者にくじを引かせ、落札者を決定するものとする。この場合において、当該入札者のうち開札に立ち会わない者又はくじを引かない者があるときは、これに代えて当該入札事務に関係のない職員にくじを引かせるものとする。

③ 再度入札を行っても落札者がいない場合は、地方自治法施行令第167条の2第1項8号の規定に基づき、随意契約ができるものとする。

- (5) 契約書作成の要否 要。
- (6) 詳細については、別添の入札説明書による